

# 大腸がんの 治療を解説

製鉄室蘭病院セミナー

製鉄記念室蘭病院(前田  
征洋病院長)の「第38回市  
民公開がんセミナー」が18

日、室蘭市知利別町の同病  
院で開かれ、市民らは「大  
腸がんの外科的治療」につ  
いて理解を深めた。

市民ら約70人が耳を傾け  
る中、同病院の仙丸直人副  
院長・外科・消化器外科長  
が、「大腸がん治療ガイド  
ライン」に沿ったステージ  
別の治療法などを解説。根  
治させるための治療の原則  
は「がんを残す事無く、完  
全に切除する事」と、内視  
鏡手術などの手術治療の現  
状を説明した。

中でも、腹部に2〜10ミ  
リの小さな穴を数カ所開  
け、内視鏡を挿入して行っ

「腹腔鏡下外科手術」につ  
いては、「痛みが軽微で術  
後の回復が早く、入院期間  
も短縮できる」、「骨盤底  
深部など、通常の開腹術で  
は確認しがたい深い部分  
も、比較的容易に観察でき  
る」などのメリットも説明。  
市民らも真剣に学んでい  
た。  
(松岡秀宜)



大腸がんの外科的治療について  
解説する仙丸副院長・外科・消  
化器外科長